

とらいあんぐるん

●●●ぐんま男女共同参画センター通信●●●
Gunma Gender Equality Center

発行／ぐんま男女共同参画センター

No. 76

セミナー開催のお知らせ〈全世代対象〉

未来への Action! 若者と考えるジェンダー平等

令和 7 年

1/11

土

13:30～15:30

ぐんま男女共同参画センター

若い世代は、ジェンダー平等に対する新しい考え方をもち、性別や固定観念にとらわれず、多様な価値観を認め合う傾向にあります。性別にとらわれず、一人一人の考え方や生き方が尊重される社会づくりのため、今日から取り組む小さなアクションを幅広い世代の方々と一緒に考えてみませんか？

●対象者：どなたでも ●参加費：無料 ●定員：50 人

●【第 1 部】講演

●講師：櫻井 彩乃 氏（一社 GENCOURAGE 代表理事）

●ジェンダー平等な未来を拓く次世代のサードプレイス「ジェンカレ」を手がけ、
●国の男女共同参画推進連携会議の有識者議員なども務める

●【第 2 部】トークライブ

●若者ゲスト：山口 朔矢 氏（令和 5 年度高崎経済大学卒）・後藤 亜由水 氏（お茶の水女子大学 3 年生）

●申込方法：ぐんま男女共同参画センターまでご連絡ください



講師：櫻井彩乃氏

とらいあんぐるん
各セミナーについてはHPをご覧ください



ホームページ
※詳細はこちらから



代表メールアドレス
※申込みはこちらから

男女共同参画講演会

制度の狭間に挑戦

～地域の困りごとやニーズに応じて～



講師：丸茂ひろみ氏

誰もが暮らしやすい魅力的な地域づくりには、多様な担い手の視点が欠かせません。

こども食堂、塾に通えない子どもの学習支援など、地域のニーズに応じてさまざまな支援活動を行っている丸茂ひろみさんの講演から、地域活動のヒントを得てみませんか。

2/4

火

13:30～15:00

ぐんま男女共同参画センター

●対象者：どなたでも ●参加費：無料 ●定員：80 人

講師：丸茂ひろみ 氏（社会福祉法人みどの会地域貢献事業部代表）

申込方法：ぐんま男女共同参画センターまで

とらいあんぐるん防災基礎セミナー

こんな時どうする？

～ゲームを通じて多様性に配慮した
避難所運営を学ぶ～



講師：赤羽潤子氏

皆さんは、避難所での生活を経験したり、想像したりしたことがありますか？

近年、自然災害が頻発していることに伴い、防災への注目が高まっています。

性別や年代などが異なる、さまざまなニーズを持つ避難者が、どうしたら快適に避難所生活を過ごせるか、防災ゲームを通じて考えてみましょう！

2/14

金

13:30～15:30

ぐんま男女共同参画センター

●対象者：どなたでも ●参加費：無料 ●定員：50 人

講師：赤羽潤子 氏（福祉と防災 わんだふる代表理事）

申込方法：ぐんま男女共同参画センターまで

セミナー開催報告

ジェンダー平等について学ぶ大学出張講座

大学生が、ジェンダー平等について考え、自分自身の将来の選択肢を狭めたり、まわりの方を傷つけないよう、アンコンシャス・バイアスについて講義を受講し、グループワークを行いました。

日時：令和6年11月19日（火）16:40～18:10

会場：桐生大学

講師：坂爪 美奈子氏

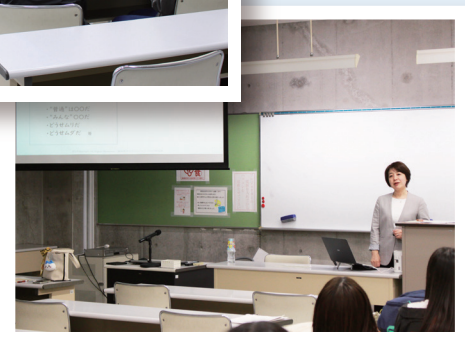
（一社）アンコンシャスバイアス研究所 認定トレーナー

テーマ：「アンコンシャス・バイアスを知って、可能性を広げよう！」

参加者：桐生大学短期大学部 学生 11名

【受講者の感想】

- 日常生活の中での無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の存在に気づくことでその後の配慮ある判断、行動、言動の原動力を養うきっかけとすることができた。
- 将来教員として働く上で、生徒にも「アンコンシャス・バイアスに気付いてね」と伝えていきたいと思った
- フォークリフトは（主に）男性が使って仕事をするものだと思ってたけど、全然そんなこと関係ないので機会があれば資格をとりたい！



「リコチャレトーク2024～先輩女性に聴く！理工系の魅力～」

女子中高生が、女性の参画が少ない理工系分野に興味・関心を持ち、進路の選択肢とすることを後押しするため、群馬大学理工学部の板橋教授と理工系で活躍されている女性の先輩2名を登壇者としてお招きし、トークイベントと座談会の2部構成でセミナーを開催しました。

日時：令和6年10月6日（日）13:30～15:30

会場：ぐんま男女共同参画センター

登壇者：

板橋 英之氏（群馬大学副学長 大学院理工学部 教授）

北村 七葉氏（ショーボンド建設（株）首都圏北陸支社工事部）

久保 穂乃佳氏（サンヨー食品（株）マーケティング本部サッポロ一番グループ）

参加者：県内の女子中高生及び保護者 19名

【受講者の感想】

- 将来について、今成績があまりよくなかったり、大学が決まっていなかったり、また得意な数学が活かせる職業があるのかなど、不安がたくさんありました。先生や先輩方の話はとてもおもしろく、わかりやすく、ためになるものばかりで、参加した方々の現状も聞いて、将来の不安がなくなったと思います。とても楽しかったです
- 理工学部のことをよく知らなかったので色々と話が聞けてよかったです。子供にとっていい刺激になればいいなと思いました。
- 実際に理工系を卒業した方からお話を聞けたため、理系の女子が活躍している姿を知れて、とても良い経験になりました。



動画のごあんない

～現在公開中 YouTube セミナー～



女性に対する暴力をなくす運動

11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間でした。国連が定める「女性に対する暴力撤廃の国際デー（11月25日）」に合わせ、毎年全国で取り組まれている運動です。今年度も群馬県では、ぐんま男女共同参画センターでのパネル展示や、昭和庁舎をシンボルカラーである紫色にライトアップする取組などを行いました。今後も関連団体等と連携しながら、女性に対する暴力の根絶に向けて取り組んでいきます。



パープルリボン

女性への暴力の根絶や、臓器がんの啓発と撲滅をはじめとする、社会や医療の各分野で用いられるアウェアネス・リボンである。

「男女共同参画社会基本法」施行から25年

戦後、日本では、憲法や民法などによって法律上の男女平等は実現しました。しかし、現実には、「男は仕事、女は家事や育児」といった、伝統的な固定的性別役割分担の意識が根強く、本当の意味での男女平等がなかなか実現できませんでした。

そこで、1999年、国民のすべてが性別に関係なく個性と能力を発揮できる社会の実現を目指し、「男女共同参画社会基本法」が制定され、今年で25周年になりました。

この法律では、男女があらゆる社会活動の中で、対等に利益や責任を平等に分ち合える社会を作り上げることを目標としています。



あらゆる分野で男女が平等な社会を実現させるためには、「男性だから〇〇すべきだ」「女性だから〇〇であるべきだ」という、性別にかかるアンコンシャスバイアス（無意識の思い込み）の解消が必要です。また、家庭における家事・育児の分担のほか、保育サービスの多様化、子育てや介護のための休暇制度の実現など、誰もが自由にあらゆる社会活動に参加できる環境整備が必要不可欠になっています。

次の25年に向けて、継続的に多方面にわたり、継承発展させていく必要があります。

まずは、皆さんも、自分の身近な人の考え方や生き方を尊重することを意識して行動してみませんか？



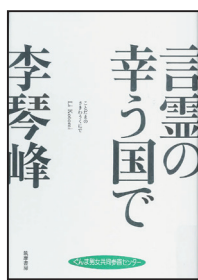
図書のご紹介

垣谷美雨



「墓じまいラブソディ」
垣谷美雨
朝日新聞出版

「夫の墓には死んでも入りたくない」義母の遺言から始まった墓問題。それは親類や子供たちを巻き込み、墓の必要性などを考えるきっかけになっていく。「遺骨は燃えるゴミで」と言いたくなるほど面倒な、明日は我が身の墓騒動小説。



「言霊の幸う国で」
李琴峰
筑摩書房

本居の年に芥川賞を受賞したこと柳千恵を襲う災厄の数々。ストーカー、女性差別、外国人差別、同性愛差別、トランス差別…、あらゆる差別に抗して生き延びるために言葉を紡ぎ厄を祓う闘争と再生の書。



「家族全員自分で動くチーム家事」
三木智有
ディスカヴァー・トゥエンティワン

「いつも私ばかり！」がスッパリ解消。1万人以上の家庭関係を改善した専門家が教える仕事・家事の両立をあきらめない「家事シェア」メソッド！

ぐんま男女共同参画センターの図書コーナーで貸出をしています。

【貸出あんのい】・ひとり5冊、2週間まで。 ※「図書利用カード」の登録が必要です。

とらいあんぐるん相談室

女性専用ダイヤル

☎ 027-224-5210

相談日・時間

火曜・水曜・金曜・日曜

9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00



※年末年始、祝日は休み。月曜日が祝日（振替休日も含む）の場合の火曜日は休み。

男性専用ダイヤル

☎ 027-212-0372

相談日・時間

第2・4日曜

13:00 ~ 16:00



〈性犯罪・性暴力でお悩みの方へ〉

あなたの不安に寄り添いながら支援をする公的な相談窓口があります。

その他の各種相談窓口は、内閣府男女共同参画局ホームページを御覧ください。



相談窓口	電話番号・時間	内 容
性犯罪被害相談電話（警察）	# 8 1 0 3 または 0120-271-110	性犯罪被害相談の電話窓口です。
女性相談者専用電話（警察）	027-224-4356 月～金 8:30 ~ 17:15	AV 出演強要など、女性相談者専用の窓口です。
警察相談専用電話	# 9 1 1 0 または 027-224-8080	犯罪被害の未然防止に関する各種相談窓口です。
Save ぐんま （群馬県性暴力被害者サポートセンター）	027-329-6125 月～金 9:00 ~ 17:00	性暴力被害者のためのサポートセンターです。
Cure time（チャット相談）		チャットで相談をすることができます。
群馬県女性相談支援センター （配偶者暴力相談支援センター）	027-261-4466（祝日及び年末年始除く） 月～金 9:00 ~ 19:30 土 10:00 ~ 17:00 日 13:00 ~ 17:00	DV について相談することができます。

◆お知らせ

※当センターの利用については、ホームページをご確認いただきますようお願いいたします。

群馬県生活こども部 生活こども課 男女共同参画室
ぐんま男女共同参画センター

〒371-0026 群馬県前橋市大手町 1-13-12

TEL 027-224-2211 FAX 027-224-2214

E-Mail sankakuse@pref.gunma.lg.jp



※駐車場はありません。
県庁「県民駐車場」を利用ください
（2時間まで無料）